

(3) 公表の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定いたしましたので、公表いたします。

売上高につきましては、自動車機器事業において、新型コロナウイルス感染症の拡大により、米国、インド、インドネシアの各工場が一時期操業を停止しておりました。現在、各工場は操業を再開しておりますが、依然として感染症の影響により需要の回復は不透明であり、通期で前期対比20%以上減少する見込みです。

電子機器事業においても、自動車機器事業同様に、一部の工場の操業停止の影響はあったものの、今後の需要に与える影響は限定的であり、通期での影響は軽微となる見込みです。

損益につきましては、2020年6月26日に公表いたしました「希望退職者の募集について」に記載しておりますとおり、国内電子機器事業及びこれに関連する鳥取工場を抜本的に改革する必要性から、他の国内製造拠点への集約、合理化などの事業構造改革、及び希望退職者の募集などを含めた人員の適正化を実施いたします。しかしながら、売上高の減少による影響は非常に大きく、通期で営業損失、経常損失となる見通しです。また、希望退職者の募集に伴い、特別退職一時金の支給等による特別損失の計上を見込んでおります。

尚、新型コロナウイルス感染症の世界的流行によって、当社中期経営計画「DSA2021」達成に向け逆風が吹き付けるも、この数ヶ月経済が停滞した影響を受けた業績の巻返しを図るべく、8月下旬完成を目指して新たな中期経営計画を策定しています。売上高1000億円並びに点火コイルシェア世界一を目指すことは堅持するその策定された新たな中期経営計画「DSA2021反転攻勢版（仮）」についても、完成次第速やかに開示します。

2. 配当予想について

(1) 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末 (円 銭)	期末 (円 銭)	合計 (円 銭)
前回発表予想	—	—	—
今回発表予想	2.50	2.50	5.00
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	12.50	5.00	17.50

(2) 公表の理由

2021年3月期の配当予想につきましては、業績予想と同様に未定としておりましたが、上記業績予想に基づき、配当予想を公表いたします。

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと考えており、今後の事業展開への対応を図るために必要な内部留保を確保しながら、安定的かつ継続的な株主還元を努めることを基本方針としております。

業績予想は上記のとおり、大幅に悪化する見込みではありますが、企業としての株主の皆様への責任や、そのご期待等を総合的に勘案して、配当の継続を決定いたしました。ただし、誠に遺憾ではございますが、年間配当予想を前期と比べ12円50銭減配し1株当たり5円00銭（中間配当2円50銭、期末配当2円50銭）といたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上